

# 耐候性試験

## 長時間使用後もゴム弾性を保ちます

### ■ 試験結果

シート表面は良好で、5,000時間経過後もゴム弾性を保っています

項目	時間	時間		
		初期値	1,750時間(6年間相当)後	5,000時間(17年間相当)後
引張強さ	N/mm <sup>2</sup>	10.0	10.3	10.5
切断時伸び	%	800	700	560
粘着力	N/50mm	8.2	10.5	11.1
シート厚さ	mm	1.79	1.73	1.74

(規格値ではありません)

シート表面は破損箇所がなく、良好な状態を保っている。

5,000時間(17年間相当)経過後は切断時伸びの低下はみられるものの、粘着力は初期より大きくなった。

### ■ 試験条件

- ・ テストピース シンエツ パッチシール HNS-200 長さ150mm×幅50mm
- ・ 被着体 ステンレス板(SUS-304)
- ・ 試験方法 シンエツ パッチシールをSUS板に貼り、外周をシーラントマスター300-Gでシール。  
サンシャインウェザーメーターで120分/1サイクル、光源照射中に水を18分間噴射。  
1,750時間(6年間相当)、5,000時間(17年間相当)後に物性を測定。